

一般国道414号（伊豆縦貫自動車道）天城峠道路(月ヶ瀬～茅野)に係る新規事業採択時評価

- ・災害時にも機能する信頼性の高いネットワークを確保
- ・第三次救急医療施設へのアクセスを改善し、救急医療活動を支援
- ・高速ネットワークの確保により、伊豆地域の観光振興を支援

1. 事業概要

・起終点：静岡県伊豆市矢根～静岡県伊豆市湯ヶ島

・延長等：5.7km

（第1種第3級、2車線、設計速度80km/h）

・全体事業費：約900億円

・計画交通量：約9,100台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約7,200台/日	約700台/日	約1,200台/日



図1 広域図

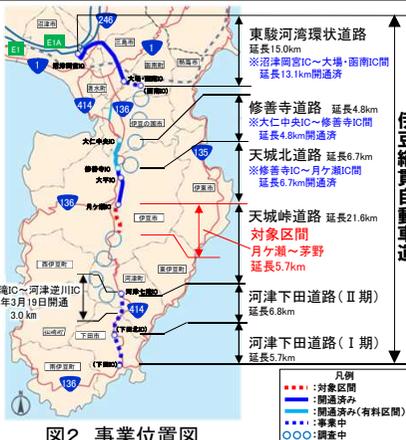


図2 事業位置図

2. 課題

①災害に対する道路ネットワークの脆弱性

・南海トラフ巨大地震等の発生後、伊豆地域沿岸部では、津波による浸水が想定されていることから、内陸部の対象区間は道路啓開作業の最優先路線に位置づけられている

・新東名、東名高速道路からの救命・救援ルートとして早期に復旧する必要があるが、緊急輸送が可能なレベルまでの復旧に1週間以上必要(図3)



図3 緊急輸送道路の被害想定

②第三次救急医療施設へのアクセス

・伊豆地域南部には第三次救急医療施設が無いため、伊豆地域北部の第三次救急医療施設への救急搬送には、約1時間20分を要し、伊豆地域南部における心疾患の死亡率は全国平均の約2倍と高い(図4、5)



図4 心疾患での死亡率



図5 下田市から第三次救急医療施設への搬送

③周遊観光に不可欠な高速道路ネットワーク

・全国有数の観光施設が豊富に立地する伊豆地域は、訪問者の交通手段の約8割が自動車を利用しているが、伊豆地域南部には、高速ネットワークが無い(図6、図7)

・観光シーズンに渋滞が多いことや、線形不良、幅員不足等により、観光客の旅行中の移動に対する不満は県内で最も高い(図8)



写真1 河津桜



図6 伊豆地域の主要な観光施設



図7 伊豆地域(長泉町・清水町を除く)への利用交通手段



図8 旅行中の移動に対する不満度

3. 整備効果

効果1 災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの確保【◎】

・災害発生時に代替性が確保され、信頼性の高い道路ネットワークを構築

○月ヶ瀬IC～下田市までの所要時間【現況】61分 ⇒【整備後】36分 (25分短縮)

出典：【現況】ETC2.0プローブ情報(2022年9月平日7-19時間平均)
【整備後】未開通区間は設計速度を用いて算出(河津下田道路(Ⅰ・Ⅱ期)、対象区間は設計速度80km/hとして算出)

効果2 救急医療施設等への速達性・確実性の向上【◎】

・伊豆地域南部から第三次救急医療施設までの救急搬送時間が短縮

○下田市～順天堂大学静岡病院(第三次救急医療施設)までの所要時間【現況】77分 ⇒【整備後】51分 (26分短縮)

出典：【現況】ETC2.0プローブ情報(2022年9月平日7-19時間平均)
【整備後】未開通区間は設計速度を用いて算出(河津下田道路(Ⅰ・Ⅱ期)、対象区間は設計速度80km/hとして算出)

効果3 高速ネットワークの確保による観光振興の支援【◎】

・移動時間短縮により観光圏域が拡大し、観光客の増加が期待されるなど、伊豆地域の観光振興を支援

○下田市の1時間圏域における主要な観光拠点数【現況】31拠点 ⇒【整備後】35拠点 (4拠点増加)

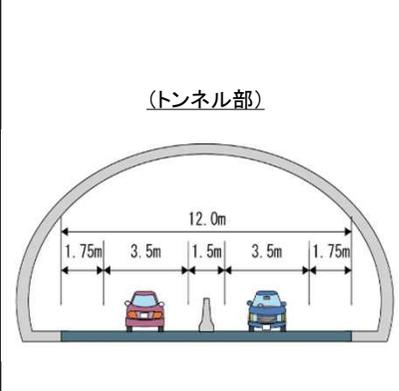
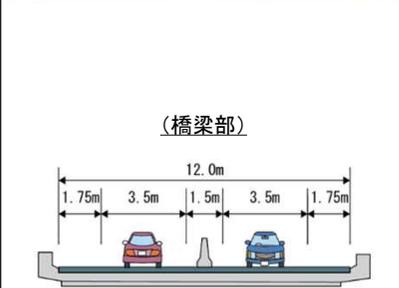
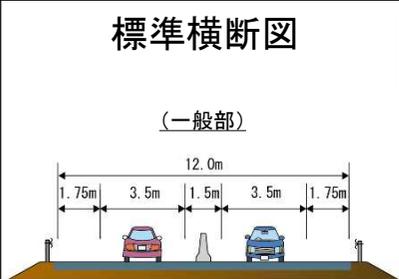
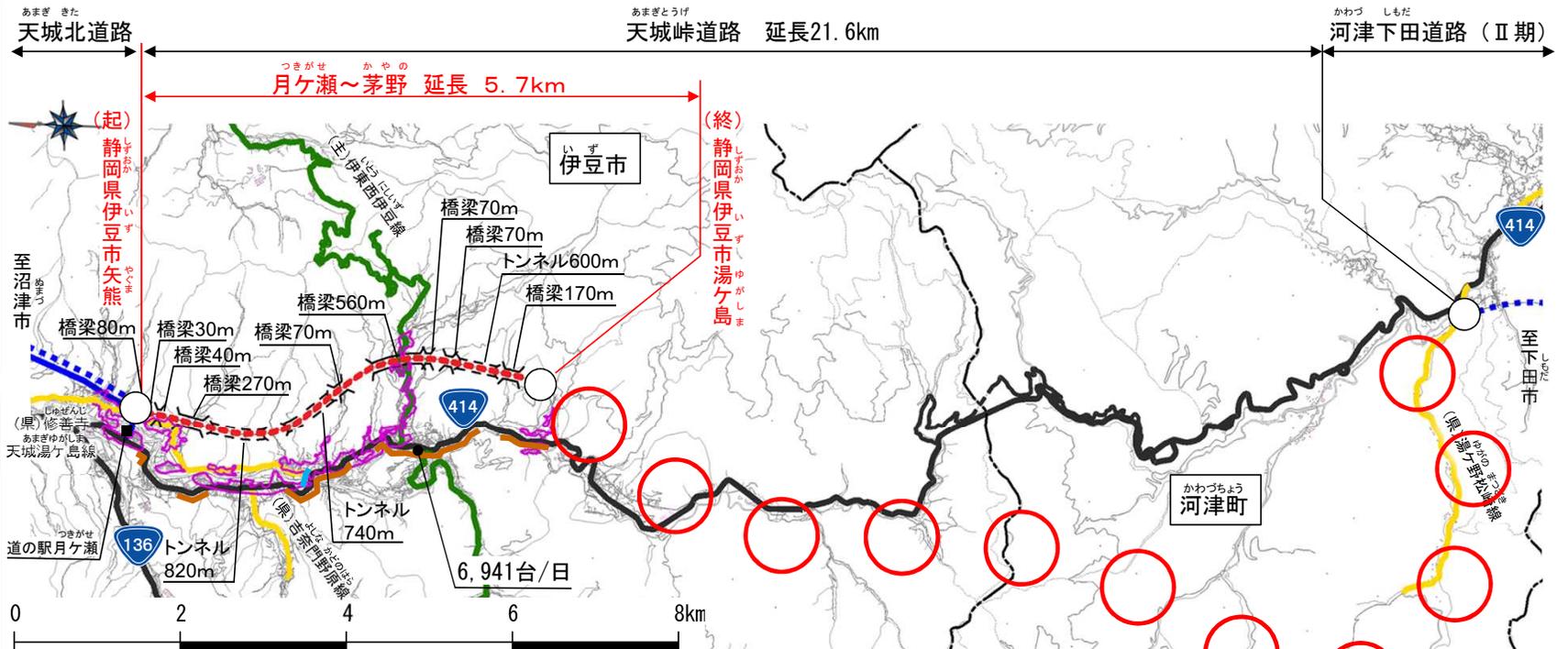
出典：令和元年度静岡県観光交流の動向調査地点一覧より作成

■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

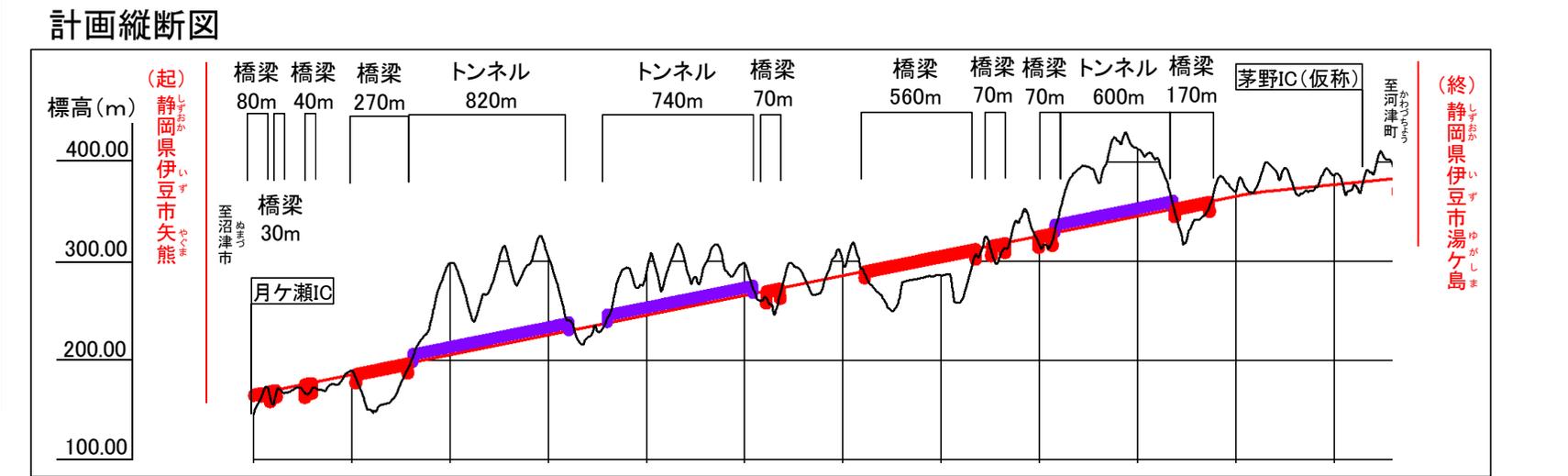
B/C	EIRR※1	総費用	総便益
1.3	5.0%	8,223億円※2	10,314億円※2
(0.8)	(2.9%)	(550億円※2)	(440億円※2)

注)上段の値は、沼津湾IC～(仮称)下田ICを対象とした場合、下段()書きの値は事業化区間を対象とした場合の費用便益分析結果
※1：EIRR：経済的内部収益率
※2：基準年(令和4年)における現在価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率：4%)

一般国道414号（伊豆縦貫自動車道）天城峠道路（月ヶ瀬～茅野）に係る新規事業採択時評価



	対象区間		調査中区間		交通量 (H27全国道路・街路交通情勢調査)
	高速道路		橋梁構造		集落・市街地
	一般国道		トンネル構造		主な施設
	主要地方道		平面線形不良区間		市町村境界線
	一般県道		縦断線形不良区間		車線数 (2車線/4車線)



全体延長: 5.7km
 土工延長: 2.2km(38%)
 橋梁延長: 1.3km(24%)
 トンネル延長: 2.2km(38%)